

第 35 回 新しい資本主義実現会議への意見

2025 年 6 月 6 日
日本商工会議所
会頭 小林 健

【「中小企業・小規模事業者の賃金向上推進 5 か年計画」について】

- 計画に基づく施策パッケージの迅速な執行を期待する。
- 経営支援体制の強化が改訂案に盛り込まれたことを高く評価したい。商工会議所としても、総力を挙げて各地域の中小企業・小規模事業者の挑戦を後押ししていきたい。

【最低賃金に関する考え方について】

- 最低賃金に関する政府目標「2020 年代中に全国加重平均 1,500 円」については、日本商工会議所の調査で、中小企業の 7 割超が「対応は不可能もしくは困難」と回答。
仮に 2025 年度より 7.3%の引上げとなれば、地方・小規模企業の約 2 割が「休業を検討」としており、実態を踏まえた目標とは言い難い。
- 最低賃金に関する政策決定は、改訂案に盛り込んで頂いた通り、法定三要素のデータに基づく議論が基本であり、毎年の改定額についても中央・地方の審議会において、データによる熟議のもと納得感のある決定が進むことを期待。
- 最低賃金の大幅な引上げが続く中、対応が困難な企業には官民での生産性向上等への十分な支援をお願いしたい。但し、仮に目安を超えるような場合など、地方最低賃金審議会の審議結果によって対象が限定されるようなことがあれば、「実態を踏まえた審議決定」の趣旨が損なわれ、地方審議会の形骸化につながりかねない

以 上